

## 由良川下流部の減災に向けて ～排水ポンプ車の前進配置を実施～

- 由良川では、出水時の道路冠水等により、排水ポンプ車が現場に到着できない可能性があることから、今年度の出水期間中の対応として、舞鶴市域及び福知山市大江町域に排水ポンプ車4台を前進配置します。

### 1. 概要

- 由良川では、完成した輪中堤への排水ポンプ車の配置が道路冠水等により、困難となることが考えられます。
- そのため、今年度の出水期間中の対応として、舞鶴市域及び福知山市大江町域に排水ポンプ車4台を前進配置します。

### 2. 実施内容

#### 【下流部】

舞鶴市域	2台（排水能力 $0.5\text{m}^3/\text{s} \times 2 \text{台} = 1.0\text{m}^3/\text{s}$ ）
福知山市大江町域	2台（排水能力 $0.5\text{m}^3/\text{s} \times 2 \text{台} = 1.0\text{m}^3/\text{s}$ ）

※排水ポンプ車だけでは、大規模な洪水時の内水による浸水被害を完全に防ぐことはできません。住民の皆様には、自らを守るため、日頃からの備えとともに、自治体の避難勧告等にしたがって早めの避難をお願いします。

#### <取り扱い>

#### <配布場所>

京都府政記者室、福知山市政記者クラブ、舞鶴市記者会、綾部新聞記者クラブ、宮津記者クラブ

#### <問合せ先>

国土交通省 福知山河川国道事務所  
副所長(河川) 北方 泰憲 (内線 204)  
調査課長 松本 光一郎 (内線 351)  
Tel:0773-22-5104(代表)

# 由良川沿川における排水ポンプ車の配置

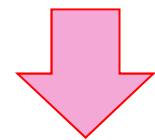
○由良川では、出水時の道路冠水等により、排水ポンプ車が現場に到着できない可能性があることから、今年度の出水期間中の対応として、舞鶴市域及び福知山市大江町域に排水ポンプ車4台を前進配置します。

## 通常時（非出水期：11月から5月）

福知山河川国道事務所：5台（排水能力 $0.5\text{m}^3/\text{s} \times 5\text{台} = 2.5\text{m}^3/\text{s}$ ）

+2台（排水能力  $0.5\text{m}^3/\text{s} \times 2\text{台} = 1.0\text{m}^3/\text{s}$ ）

※近畿地方整備局が保有する排水ポンプ車のうちの2台  
（福知山河川国道事務所以外の事務所が保有する車両）  
を追加配置。



## 今年度の出水期：6月から10月

### 【下流部】

舞鶴市域 **2台**（排水能力 $0.5\text{m}^3/\text{s} \times 2\text{台} = 1.0\text{m}^3/\text{s}$ ）  
福知山市大江町域 **2台**（排水能力 $0.5\text{m}^3/\text{s} \times 2\text{台} = 1.0\text{m}^3/\text{s}$ ）

### 【中流部】

福知山市内（福知山河川国道事務所内）  
**3台**（排水能力 $0.5\text{m}^3/\text{s} \times 3\text{台} = 1.5\text{m}^3/\text{s}$ ）

※由良川本川の水位が高くなり危険な状況になった場合は、排水ポンプ車の運転を停止することがあります。  
※京都府、関係市保有の排水ポンプ車との連携も図ることとしています。  
※排水能力 $0.5\text{m}^3/\text{s}$ の排水ポンプ車1台で25mプールの水を12分程度で排水することができます。

